

参考表-1 能力審査事項一覧(①計画的業務)

能力	審査事項
(1) 効率的かつ効果的な点検・調査等の業務遂行能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式における評価項目例
	・点検・調査実施数量等や具体的な実施方法の提案を求める。
	想定提案例 TV調査については、調査日進量の早い○○調査手法を用いて行うため、年間○○mの調査が可能。TV調査については、調査日進量が早く、劣化度の解析が容易な○○調査手法を用いて行い、調査から○日以内に判定結果を報告
	・管きょ内水位が高いなど目視調査や修繕が困難な業務課題に対して、具体的な実施方法の提案を求める。
想定提案例 下水の水深が高い場合や硫化水素濃度が高い場合など人が入るのが困難な場所でも調査可能な無人機を使用した○○調査手法を用いて実施	
○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例	
業者及び技術者の過去の業務実績、資格取得等の参加資格要件を設定することが考えられる。	
・過去の業務実績として、技術難度が高い調査、修繕実績などを求める。	
・資格要件として、下水道管理技術認定試験合格、下水道管路管理技士などを求める。	
(2) 異常箇所の早期発見、修繕の実施能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式においては、例えば、評価項目として、
	・管路施設の老朽化が著しい場合における具体的な実施方法や期間、効率的な判定手法の提案を求める。
	想定提案例 TV調査については、調査日進量が早く、劣化度の解析が容易な○○調査手法を用いて行い、調査から○日以内に判定結果を報告。部分修繕については、損傷具合や現場状況に応じて、部材強度のある○○工法と補助工法として○○工法を用いて実施
	○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例
業者及び技術者の過去の業務実績、資格取得等の参加資格要件を設定することが考えられる。	
・過去の業務実績として、技術難度が高い修繕実績などを求める。	
・資格要件として、下水道管理技術認定試験合格、下水道管路管理技士などを求める。	
(3) 維持管理の高度化に資するデータベース等の管理・分析能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式においては、例えば、評価項目として、
	・維持管理の高度化に資する、具体的な維持管理情報項目、データベース等管理手法の提案を求める。
	・下水道台帳システムがある場合などは、当該システムと維持管理データベース等の具体的な手法について提案を求める。
	想定提案例 下水道台帳システムにおける管きょ番号や人孔番号と当社の維持管理情報管理システムをリンクさせ、下水道台帳システム及び維持管理情報システム相互のデータ共有・分析を行い、維持管理の優先順位を加味した業務実施計画の見直し・改善に利用
	・下水道台帳システムがない場合などは、将来的な下水道台帳システムを想定した維持管理情報管理手法の具体的な提案を求める。
	想定提案例 維持管理システムにおいては、○○市の指示に従い将来の下水道台帳システムを想定したデータベース化を行い、蓄積データの無駄を省く
○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例	
業者及び技術者の過去の業務実績、資格取得等の参加資格要件を設定することが考えられる。	
・過去の業務実績として、維持管理情報管理システム構築に係る実績などを求める。	

出典：下水道管路施設の維持管理における包括的民間委託の導入に関する報告書－平成24年3月－管路施設維持管理業務委託等調査検討会

参考表-2 能力審査事項一覧 (②計画的業務+問題解決業務)

能力	審査事項
(1) 効率的かつ効果的な調査・解析等の業務遂行能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式における評価項目例
	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な流量調査、送煙調査等調査方法や実施箇所、解析手法の提案を求める。 <p style="margin-left: 20px;">想定提案例 流量計を○○箇所設置し概略の不明水原因を分析、不明水の多い区域を特定し、その区域内の削減効果の高い路線からTV調査の結果に基づき、適切な修繕の工法を提案</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・不明水の原因に応じた、具体的な詳細調査や修繕又は改善施策の実施方法の提案を求める。 <p style="margin-left: 20px;">想定提案例 管路の破損・老朽化が多い場合は、TV調査と合わせて管の残存強度を診断できる○○調査を行い、より経済的かつ正確な修繕又は改築及び改築の場合の工法選定を含めた判断の提案を実施。誤接等が多い場合は現場の状況による複数の調査手法により誤接を確実に特定し、○○市と協議の上、各戸への改善要請書を配布</p>
	○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例
(2) 効果の早期発現・早期改善能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式においては、例えば、評価項目として、
	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道台帳システムがある場合などは、当該システムと維持管理情報を活用した、具体的な不明水の原因調査・解析手法、優先順位付けの実施方法などについて提案を求める。 <p style="margin-left: 20px;">想定提案例 下水道台帳システム及び維持管理情報データを活用し、○○箇所測定した流量データを基に流量解析を行い、効果的なTV調査実施箇所の提案を実施</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道台帳システムがない場合などは、維持管理情報データベースを活用した、優先順位付けの実施方法などについて提案を求める。 <p style="margin-left: 20px;">想定提案例 計画的維持管理の業務と不明水対策の調査等を効率的に行うため、不明水の調査結果を含めた維持管理データベースを活用し、優先順位を付けて実施</p>
	○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例
(3) 維持管理の高度化に資するデータベース等の管理・分析能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式においては、例えば、評価項目として、
	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な調査・解析、改善方法の提案を求める。 <p style="margin-left: 20px;">想定提案例 当社の不明水解析○○システムを用いて、流量調査から○○月以内に解析し、不明水削減効果が高い路線を抽出し改善方を提案</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・不明水の原因に応じた、具体的な詳細調査や修繕又は改善施策の実施方法の提案を求める。 <p style="margin-left: 20px;">想定提案例 管路の破損・老朽化が多い場合は、TV調査と合わせて○○工法により管の残存強度を診断し、修繕又は改築及び改築の場合の工法選定を含めた判断の提案を実施。地下水の高い路線における、修繕方法として、補助工法に○○工法を採用し、止水を行った後に○○工法で確実に修繕を実施</p>
	○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例

出典：下水道管路施設の維持管理における包括的民間委託の導入に関する報告書－平成24年3月－管路施設維持管理業務委託等調査検討会

参考表-3 能力審査事項一覧 (③計画的業務+住民対応等業務)

能力	審査事項
(1) 事故・住民情報等に対する迅速かつ円滑な対応能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式における評価項目例
	・電話対応、現地状況把握、応急措置等に対する具体的な人員体制や資機材等配備の提案を求める。
	想定提案例 電話対応として○○事務所に常時○人を3交代制で配備し、○コール以内に電話に出る。事務所には事故等緊急措置に必要なトラック、山砂等資機材を常備し、○○人体制で参集
	・電話対応から現地到着時間までの具体的な到着時間の提案を求める。
(2) 災害等緊急時における人員・資機材の確保能力	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式においては、例えば、評価項目として、
	・災害等緊急時に対する本・支店を含めた具体的な人員体制や資機材等配備の提案を求める。
	想定提案例 災害時等緊急時においては、本・支店を含めて○○人体制で重点箇所から迅速に巡視点検を行い、○時間内に被害状況を報告。また合わせて、陥没箇所や人孔浮上箇所を発見した場合は二次災害防止のための応急措置を講じる
	○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例
(3) 維持管理の高度化に資するデータベース等の管理・分析能力	災害協定等による地域貢献度及び技術者の過去の業務実績、資格取得等の参加資格要件を設定することが考えられる。
	・資格要件として、下水道管理技術認定試験合格、下水道管路管理技士などを求める。
	○総合評価方式、公募型プロポーザル方式においては、例えば、評価項目として、
	・事故・住民情報を含めた具体的な維持管理情報項目、データベース等管理手法の提案を求める。
	想定提案例 事故・住民情報による本管補修や陥没埋め戻しなど応急措置、管きよの老朽化やビルビット排水など原因等について分類化した上で、維持管理情報データベースで管理し、以後の維持管理に活用。蓄積した事故・住民情報等及びその他維持管理情報データを適宜分析し、同種の事故等の可能性箇所や維持管理上の問題点を提案
	・下水道台帳システムがある場合などは、当該システムと維持管理情報に加えて、事故・住民情報の具体的なデータ共有又は相互利用の手法について提案を求める。
想定提案例 事故・住民情報に対して、下水道台帳システムと維持管理情報システムのデータ共有により、当該事故等情報箇所周辺の管きよやマンホールなど諸元情報や維持管理情報を迅速に検索・出力させ、円滑な事故等原因の特定や応急措置を実施	
・下水道台帳システムがない場合などは、迅速な現場到着と適切な応急措置を行うための具体的な実施手法の提案を求める。	
想定提案例 地図情報データとリンクした事故・住民情報管理システムを用いて円滑な電話対応と迅速な現地到着と応急措置を実施	
○一般競争入札方式、指名競争入札における評価項目例	
①計画的業務と同様	

出典：下水道管路施設の維持管理における包括的民間委託の導入に関する報告書－平成24年3月－管路施設維持管理業務委託等調査検討会

※なお、「④計画的業務+問題解決業務+住民対応等業務」においては、①から③に同じ。